

豐岡連トヨノカ 清岡キヨノカ 清田キヨノタ 清内キヨノチ 清宗キヨノムネ 淨村キヨムラ 伯耆ホクケ 朝來アサキ 栗前クリマエ 上野ウエノ 御野ミノ 羽束志ハヅシ 石内イシチ

石野イシノ 御立ミタテ 史シ 大友オホトモ 連レン 大國オホクニ 大仁オホニ 大石オホイシ 戶ウ 無ム 太秦タマ 大和ヤマト 連レン 大春日オホカスカ 太秦公タマキミ 能登ノト

八戶ヤチノ 連レン 椿戶ツバキ 神田カミタ 額田ノリタ 又マタ 村主ムラヌシ 山田ヤマタ 平田ヒラタ 小治田コヂタ 又マタ 連レン 小長谷コナガタニ 又マタ 朝アサ 十市トウチ 井上イノエ

池上イケノ 坂上サカノ 各務カガム 又マタ 朝アサ 三宅ミヤケ 又マタ 史シ 連レン 三野ミノ 三嶋ミツシマ 又マタ 朝アサ 人ヒト 三枝ミエ 春道ハルミチ 有ア 道ミチ 高岳タカノカ 又マタ 朝アサ 高村タカムラ 高志タカシ 連レン 吉志ヨシシ 鷹高トビタカ 良枝ヨシエ 吉身ヨシミ 商長シヤウチヤウ 又マタ 首カブシ 縣主ケンヌシ 上村主ウヘムラヌシ 又マタ 無ム 金刺カネサシ 金集カネツク 箭集ヤサツク

高村タカムラ 高志タカシ 連レン 吉志ヨシシ 鷹高トビタカ 良枝ヨシエ 吉身ヨシミ 商長シヤウチヤウ 又マタ 首カブシ 縣主ケンヌシ 上村主ウヘムラヌシ 又マタ 無ム 金刺カネサシ 金集カネツク 箭集ヤサツク

畝火ウヂノヒ 穴太アナタ 安名アノナ 安曇アノト 連レン 田邊タナベ 史シ 榎本エノモト 又マタ 連レン 巨智コチ 越智チヤチ 又マタ 直チカ 丹生ニ 武生フキ 棕橋ソウハシ

若狹ワカサカ 又マタ 朝アサ 若湯坐ワカユイ 連レン 深根フカネ 品治ホシヂ 又マタ 朝アサ 宇治ウヂ 宇自ウジ 可カ 宇禰備ウメビ 又マタ 朝アサ 尾張オウヱ 連レン 船木フネキ 八木ヤギ

葛木カヅキ 直チカ 滋善シヤン 津守ツモリ 連レン 阿刀アタ 連レン 幡美フタミ 委文ウヱフミ 又マタ 連レン 藏垣サウケン 赤坂アカサカ 春米ハルメ 入間イルマ 佐井サヰ 中科ナカカ

玉祖タマソ 布留フル 依羅イラ 又マタ 連レン 朝アサ 臣ミコ 依智イチ 秦シ 又マタ 無ム 猪使イノシヒ 真神マコト 美麻那ミマナ 縣犬養ケンイノカヒ 海犬養ウミイノカヒ 若犬ワカイノ

養カイ 太日子タヒコ 多治比タヂヒ 長ナガ 栗クリ 安ヤス 錦ニシ 神カミ 太タ 秦シ 善ヤシ 寺テラ 勝カチ 又マタ 連レン 津ツ 私シ 直チカ 珍チカラ

的調テウテウ 上ウヘ 船フネ 連レン 道ミチ 文フミ 狩カゲ 服フク 民タタ 又マタ 直チカ 海ウミ 猪イノ 狛イノ 又マタ 首カブシ 國クニ 縣ケン 靱キ 守モリ 氷ヒヤ 連レン 谷ヤ

語コトバ 日下ヒノケ 漆シ 五百木部イホノキ 又マタ 連レン 大伴オホトモ 太田オホタ 櫻田オウタ 治比チヒ 中臣酒人ナカノミヤウヂ 矢俣田部ヤヘノタテ

〔續日本紀四〕桓武延曆十年四月戊戌左大史正六位上文忌寸最弟播磨少目正八位上武生連真象等

言文忌寸等元有二家東文稱直西文號首相比行事其來遠焉今東文學家既登宿禰西文漏恩猶沈

忌寸

〔續日本紀二〕淳仁天平寶字八年九月丁巳從五位上稻蜂間連仲村女從八位下醜麻呂等二人賜姓

宿禰內舍人正七位下縣犬養宿禰內麻呂等十五人縣犬養大宿禰

〔續日本紀三〕桓武延曆四年六月癸酉右衛士督從三位兼下總守坂上大忌寸苺田麻呂等上表言臣

等本是後漢靈帝之曾孫阿智王之後也中臣苺田麻呂等失先祖之王族蒙下人之卑姓望請改忌

寸蒙賜宿禰姓伏願天恩矜察儻垂聖聽所謂寒灰更煖枯樹復榮也臣苺田麻呂等不勝至望之誠輒